

東日本大震災に対するお見舞

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震と、それに伴う大津波により本州東岸は広範囲に亘り甚大な被害を被りました。ここに、お亡くなりの方々に心からご冥福をお祈りし、また、被災された方々にはお見舞申し上げます。

この度の大震災による破壊力は未曾有の規模と報じられております。次第に被災状況が明らかになりつつありますが、これまで経験された規模を遙かに超えた大津波は海を活躍の舞台とする被災地には多くの会員、船員、そのご家族並びに関係者がおられます。物心ともに、私どもが計り知れない辛苦を味わっておられます。また、いまだ連絡が取れない方もおられます。

ここに、多くの方々のご無事と、少しでも状況が好転し、復旧・復興に向けた流れとなることを祈念しております。

船員災害防止協会

会長 菊地 剛